

理学療法かわら版

一般社団法人
山形県理学療法士会

目次

研修会・講習会参加報告 …………… 1	施設紹介…………… 5
第10057回 理学療法士講習会	リバーヒル長井・日本海総合病院
第21回 地域リハビリテーション研修会	
会長コラム…………… 3	事務部・財務部より…………… 6
新人紹介…………… 4	編集後記…………… 8

研修会・講習会参加報告

第10057回 理学療法士講習会 『臨床動作分析』に参加して

山形県立梓園 吉田謙介

平成21年11月21日(土)～23日(月)の日程で北村山公立病院において開催された、第10057回 理学療法士講習会『臨床動作分析』に参加させて頂きました。受講生は、各都道府県から31名の参加がありました。講師は、湯河原厚生年金病院 竹中弘行先生、東北大学病院 佐藤房郎先生、藤田保健衛生大学衛生学部 富田昌夫先生の3名の先生方でした。今回の講習会では、『動作の特徴を捉える。』『能動的探索による知覚・行為の関係を理解する。』『治療的誘導を行い身体

間コミュニケーションを実現する。』を目標に講義・実技がありました。

臨床動作分析における評価の視点、治療やクライアントフォーゲンバッハについての講義があり、その後、臥位・座位・起立・立位・歩行についての講義と実技の提示がありました。今回の講習会に参加させて頂き、患者自身が能動的に探索し、知覚し、動作していく。そして、身体や環境へ気づけることが重要であることを感じました。また、PTとして能動的に探索するための身体づくりや治療的誘導などに関して如何にできていないかを痛感させられました。今回の講習会を機会に解剖・生理・運動学等を再学習するとともに治療的誘導を練習し、よりよい治療を提供できるように頑張っていきたいと感じました。

第21回 地域リハビリテーション 研修会に参加して

川西湖山病院 渡邊 陽香

平成 21 年 10 月 25 日に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の 3 士会合同の地域リハビリテーション研修会が開催されました。

講師に、奥野英子先生をお迎えし、『よりよい連携に向けて ～これからの連携について考える～』をテーマにディスカッションを含めた講演がありました。講演の内容は、先生の経歴と共に、連携の基礎的なところから最近の動向、これからの課題について説明がありました。また、グループでのディスカッションでは、介護支援専門員の方々も参加され、様々な視点から地域リハビリについて討論することができました。そこで、地域

リハビリとは急性期～維持期のリハスタッフのみならず、様々な職種や家族など、患者様を取り巻く全ての方で行うものだと理解することができました。そのためには、情報交換・情報共有を図るための積極的な連携が必要ではないかと思いました。まずは、今回参加した私たちが率先して実行していき、また現場にこの勉強会の内容を伝達していくべきだと思います。

私は、昨年度から地域リハビリテーション連携推進委員会に所属させていただいております。まだ、参加して月日は浅く、まだまだ未熟者ですが委員会に参加するたびに地域リハビリの重要性・必要性を実感しています。これから、委員会の活動を通し少しでも地域リハビリの重要性・必要性を伝え、役立てるように活動していきたいと思っています。



オージー技研株式会社

仙台支店 〒982-0023 仙台市太白区鹿野3-10-16
TEL. 022-308-6477 FAX. 022-304-1344

明日への地域医療・高度医療に貢献する

—信頼される技術とサービスを人へ社会へ地域へ—



ライフテクノロジーを追求する
株式会社シバインテック

本社 〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目11-3
TEL 022(236)2311 (代表) FAX 022(236)2362

・山形支店・庄内営業所・鶴岡営業所・郡山営業所・ヘルスケアセンター・物流センター・メンテナンスセンター

ホームページ：www.shibaintech.co.jp




病医院設備器械一式・輸入機器医科器械一式販売
HEART of MARUKI

人の生命と技術をハートで結ぶ——それがわたしたちの仕事。
お客様の満足と信頼を得るために、限らない夢と可能性をたずさえて...

MARUKI 丸木医科器械株式会社

■本社 〒981-1105 仙台市太白区西中田3-20-7 TEL.(022)242-3331	■岩手支店 〒020-0806 盛岡市新庄町2-48 TEL.(019)651-3905
■仙台支店 〒981-1105 仙台市太白区西中田3-20-7 TEL.(022)242-6001	■庄内営業所 〒998-0852 酒田市東町1-7-7 TEL.(0234)23-7566
■山形支店 〒990-2338 山形市蔵王松ヶ丘2-2-22 TEL.023695-3000	■水沢営業所 〒023-0053 水沢市大手町5-23 TEL.019725-7703

医療の未来をみつめる総合商社



岡崎医療株式会社

■本社	山形市あこや町三丁目4番3号
■山形営業所	〒990-0025 ☎023(代)623-0546番
■鶴岡営業所	鶴岡市大字安丹字村上4番10号 〒997-0057 ☎0235(代)22-0106番

◆山形県厚生省労働省指定◆



(有) 渡部義肢

◆営業品目◆
義足・義手、コルセット、車椅子、ステッキ、下肢装具、上肢装具、骨格義足(モジュラー)

〒997-0861 山形県鶴岡市桜新町8番地52号
TEL(0235)25-9366 FAX(0235)25-9364

山形県より、福祉用具販売・取付の推薦を
いただき、官公需適格組合証明を取得

協同組合 **生活住環境整備山形**

〒990-0805 山形市榎野前13-2
TEL 023-681-5030 FAX 023-681-7609

やはり言葉は大事

山形県理学療法士会会長
多田利信

先日のうちの病院の運営会議の際にあった話で恐縮ですが、接遇改善委員会という組織からの報告で、環境改善（整理・整頓など）を次期目標にするとのことでした。ここであれっと思った方は居ませんか？「接遇」という言葉は「仕事でお客様に接する」という意味だけであり、環境やもてなしという意味はありません。活動自体はとてもよい取り組みとっており賛成ですが「名は体を現す」ともいいます。ですからもし環境面も委員会の範疇に入れるとすれば接遇・環境改善委員会と改名するか環境委員会を立ち上げるべきと発言しました。しかし、大方の意見は「長ったらしくなるより今のままでいい、病院の運営に大きな意味はない（つまらないこと）」とのことで結局このままとなりました。自分はここでは一委員ですし、みんなで決めた事ですからもちろん従いますが、県士会理事会ならもう少し強く力説したところですよ。また、去年実習に来ていた学生の発表記録に「～の評価法を登用した」とありましたがこれも変で、登用という言葉は人にしか使いません。ですから似てはいますが「採用」か「選択」を使うべきです。ついでに最近の日本人について特に問題になっている「道徳」と「倫理」も、規定することが行為面か精神面かで使い方が違います（誰も見ていなくとも物を盗むことをしないのは道徳的ですが、盗むことを発想しないのは倫理的ですよ）。また日本人で思い出しましたが、この場合当たり前に「じん」と発音します。しかし同じ人でも通行人は「にん」です。外人・白人などは「じん」で参考人・仕事人は「にん」です。何を今更、

とお思いでしょうが外国人にはこれが全く分からないのです。自分達も使い分けは分からないで無意識に使っていますが、一応分類を規定する場合「じん」で行為を規定する場合は「にん」だそうです。

ここまで来ると正に「言葉オタク人」と呼ばれそうですが、この場合どっちの読み方でしょうかね。まあ前にもコラムに書きましたが、「何気なく使っている言葉でも使い方は非常に大事で変な誤解を招いたり常識を疑われたりするのので気をつけよう」ということなのですが、それだと前回と同じですので最後に言葉に拘るようになったきっかけを書きます。

十数年前、ある研究会での発表の際に「肘関節のリハビリについては～」と言ったところ、後でそれを聞いていた先輩にこっぴどく叱られました。曰く「肘にリハビリは無い！」ということです。それでも私は、「でも先生、アメリカにはハンドリハビリセンターがあって…」先輩の最後の一言「ばかやろー」でした。

皆さんもご存知の通りリハビリテーションには色々な意味があります。広い意味では人だけではなく動物や町にも使いますし、医学とは関係なく宗教上や犯罪者にも使います。但し日本のように機能訓練のみを言うことはありません。元の能力だけでなく権利・尊厳に近づけること全てです。リハビリテーション業界できちんとリハビリテーションを進める仕事をして行くのなら少し意識しておきましょう。

さて、あなたの「リハビリ人」はどっちの「人」ですか？

新人紹介



篠田総合病院

リハビリセンター 理学療法士 伊藤 晴菜



入職してから周りの皆さんの笑顔に励まされながら、早くも1年が経とうとしています。

篠田総合病院では、急性期から回復期、維持期、訪問と患者様の包括的な支援を行っています。私が勤務している回復期リハビリテーション病棟では急性期病院からリハビリ目的に転院されるため、在宅での生活を想定してリハビリを行うように心がけています。しかし、患者様の変化や個別性に合わせてリハビリを実施することの難しさを感じています。今現在どんな治療を施すのが有効なのか、評価に基づいた治療となっているかなど、毎日が勉強です。

治療以外の場面でも、一社会人としての患者様やご家族への対応・接遇、スタッフ間や他職種との連携などの面でもまだまだ至らない点が多く、日々患者様や先輩方を通して学ばせて頂いています。

これからも初心を忘れず、信頼される理学療法士になれるように、常に学ぶ姿勢を持って過ごしていきたいと思います。今後ともよろしく申し上げます。



新庄徳洲会病院

リハビリテーション科 理学療法士 増川 宏香



4月から理学療法士として働き始め、あっという間に1年が経とうとしています。

初めの頃は、業務を覚え慣れることに精一杯で、また患者様とのやりとりだけでも緊張をしていましたが、徐々に余裕を持って患者様を診ることができるようになったと思います。自分の治療でなかなか患者様に改善が見られず、先輩方にアドバイス等をいただくと、改めて自分の考え方の浅さや視野の狭さ、知識・技術不足を痛感します。また、他職種との連携やご家族との関わりは、未だに難しさを感じます。特に早期にゴールを問われるケースがあり、患者様やご家族のニーズ・生活環境、機能・能力など、様々な要素を考慮して判断することは、難しく感じます。同様に、その関わりで患者様の知らなかった面や生活像を知ることができるということに気づき、重要性も実感しています。また、自分の治療により患者様に何か変化がみられていることを実感したり、退院した患者様がリハ室に顔を出してくれる時は、とてもやりがいを感じます。

また1年後、数年後に今の自分から何か変化・成長できているように、先輩方そして患者様からいろいろな事を学び、日々努力していきたいと思います。

今後どうぞよろしく願い致します。

施設紹介

リバーヒル長井

当施設は『共に創り、共に学び育ち、共に生きる』を運営理念とし、あやめの里長井市に平成8年、設立されました。

リハビリテーション・スタッフは、理学療法士4名・作業療法士2名で、施設入所（120名）・デイケア・デイサービス・訪問リハおよび地域支援事業と、忙しく動き回っております。

理学療法部門では、平成17年より、市の介護予防事業に携わってきましたが、今年度は長井市の予防事業の拠点として、市内中心部に施設を整備している最中です。しかし、まだまだ試行錯誤の段階ですので、今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

老健施設の周囲は、西根の山々と野川の河川敷が広がり、とても環境の良いところです。近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄り下さい。



日本海総合病院

当院は、平成20年4月より旧市立酒田病院と統合し、名称を「日本海総合病院」と改めました。平成23年度までには救命救急センターが整備されるなど、庄内地域医療の中核を担っています。

リハビリテーションスタッフは、理学療法士6名、作業療法士4名、言語聴覚士3名で、急性期からの積極的な介入につとめています。また、今後、心大血管疾患の施設基準も取得予定となっており、より幅広い関わりを目指していきます。



事務局よりお知らせ

(平成21年8月～平成22年2月)
会員数 487名 賛助会員 22社

■会員移動 (平成22年2月26日現在)

【勤務先変更】

鈴木 亜紀	川西湖山病院
左右田裕美子	原田医院
菅原 彰子	至誠堂総合病院
吉見 徹	介護老人保健施設 かがやきの丘
渋谷 敏子	特別養護老人ホーム 愛日荘
渡邊 由香	自宅会員
遠藤 千尋	自宅会員
太田千夏子	自宅会員

【他士会へ転出】

巢山 鈴香	(東京都士会へ)
岩崎 円	(千葉県士会へ)
藤田 洋子	(北海道士会へ)

【他士会からの転入】

本間 絵理 埼玉県士会より (自宅会員)

【新入会員】

渡部 聡太	三友堂リハビリセンター
東條 彩香	三友堂リハビリセンター
菅原 格	本間病院
星川江里佳	本間病院
中島 春樹	北村山公立病院
井上 勝文	北村山公立病院
菊地由美子	至誠堂総合病院
青木沙耶香	至誠堂総合病院
松澤 瞳	山形厚生病院
安藤 一樹	東北中央病院
河合 慶紀	介護老人保健施設 ハイマート福原
池田 愛	介護予防センター さくら東泉

【改姓】

高石 亜弓	(旧姓 高橋)
新田 俊介	(旧姓 菊地)
工藤 亜子	(旧姓 菅原)
左右田裕美子	(旧姓 山口)
高橋 礼美	(旧姓 杏澤)

【復会】

齋藤 雅一 (介護老人保健施設ひだまり)

【退会】

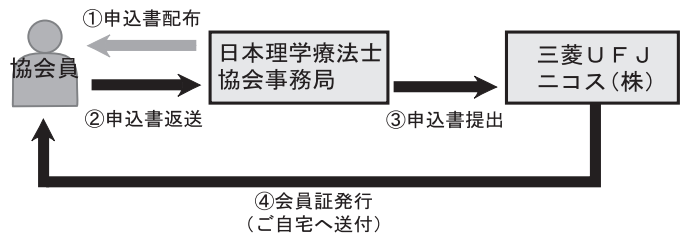
佐藤 恵子

■財務部より

日本理学療法士協会 会員証申し込みのお願い

日本理学療法士協会発行の会員証をお持ちでない皆様へのお願いです。

協会および県士会会費の納入はクレジット機能付きの会員証による納入が原則になっています。会員証を作る目的を十分にご理解いただき、今後の協会および県士会活動の充実のために、ご面倒ですがお手続きのご協力をお願いいたします。会員証の申込書は、協会事務局へ問い合わせするか、お手元にある申込書をお使いください。



1. 会員証導入の目的

- 日本理学療法士協会の会員である証として
- 会員管理 (入退会移動など) の事務の効率化
- 協会や山形県士会の財務担当者の会費徴収業務の省力化
- 生涯学習履歴の管理

2. 会員証のメリット

- 会費納入がクレジットカード決済となり引落手数料はかかりません。
- 学術大会、学術研修大会などの参加費 (前納) は1割引となります。
- 協会発行の書籍は2割引にて購入可能です。
- 生涯学習システムにおける単位管理等、多目的利用を検討中です。

平成21年度年会費納入のお願い

平成21年度日本理学療法士協会および山形県理学療法士会の年会費を未納の方は、納入していただきますようお願いいたします。会費は協会と山形県士会と合わせて18,000円です。

財務部では、会員証のクレジット機能による会費納入を推進しています。手数料なしに自動引落し

れますので大変便利です。ダイヤモンドファクターによる自動引落しをご利用いただいていた方は、平成21年度分（平成21年5月引落）を最後に終了となりますので会員証への移行をお願いします。

年会費の納入には下記の方法をご利用ください。

1) 会員証のクレジット機能による会費納入（推奨）

*引落日：5月27日（休日の場合は翌平日）

5月の引落日以降は、会員証発行され次第、引落としとなります。

- 会費納入がクレジット機能からでは都合が悪い場合は、協会事務局までご相談ください。なお、領収書が必要な場合は、会費引落日後、協会事務局に会員番号・氏名・金額をご連絡ください。（同施設の場合はまとめて送付も可能）
- 過年度未納がある場合は合算して納入できます。また、1年分引落日後、未納会費が残っている場合は、年度内に再度引落日も可能です。

2) 振込みによる会費納入

*振込みをご利用の際には、協会に登録されている氏名と会員番号を備考欄に記載してください。

*数名分まとめての振込みの場合は、個人名と会員番号を備考欄に記載してください。

【銀行振込先】

銀行名：山形銀行

支店名：東根支店（店番号453）

口座種類：普通預金

口座番号：720615

口座名義：有限責任中間法人 山形県理学療法士会
代表理事 多田利信

【問い合わせ先】

財務担当 赤塚清矢（山形県立保健医療大学）

電話：023-686-6665

電子メール：ypt-06@biscuit.ocn.ne.jp

（士会事務局専用アドレス）

■ 関係団体からのニュース等

他士会からの情報誌（ニュース）等を事務局で管理しております。ご覧になりたい方は事務局（ypt-06@biscuit.ocn.ne.jp）までメールでご連絡ください。

福祉機器・介護用品販売レンタル/車いすオーダー製作

a (有)アシスト

〒991-0048 山形県寒河江市みずき一丁目6-4
TEL(0237)83-5525/FAX(0237)85-5454
E-mail:assist@corp.email.ne.jp

医療機器・在宅介護用品

株式会社 トーク

TOTAL MEDICAL COMMUNICATION

〒997-0806 山形県鶴岡市大字遠賀原字稲荷41-2
TEL(0235)22-1009(代)
FAX(0235)25-8139

日医器連・連正事業所 第9406017号
福祉用具貸与事業所 0670700434
E-mail:took@coral.ocn.ne.jp

厚生労働省
山形県福祉法義肢製作所指定

山形義肢研究所

代表取締役 植松茂夫
〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40
電話 (0234) 26-1725
FAX (0234) 26-6780

営業品目
義手・義足・コルセット・補装具
補助ステッキ・松葉杖・車いす
整形医療器具

思いやりリハビリ・まごころケア

(有)福祉用品やまがた

介護用品ショールーム

〒998-0842 山形県酒田市亀ヶ崎4-2-40
電話 (0234) 26-1725
FAX (0234) 26-6780

快適な介護をまごころでお手伝いします。

さわやかな在宅療養をサポートするサービスシステム。お客様のニーズに合わせて「レンタル・販売」2つのシステムでお手伝いします。

●レンタル商品 ●販売商品

●療養ベッド ●紙おむつ・オムツカバー
●車椅子・ポータブル浴槽 ●座墊・ポータブルトイレ
●エアマット、etc. ●その他介護用品

※詳しい資料をご希望の方はお気軽にご相談・お問い合わせください。

株式会社 蔵王サブライズ
山形市香徳町1-20-8 ☎(023)622-7123

山形小木医科器械株式会社

代表取締役社長 佐藤 一

本社/〒990-0821 山形市北町三丁目8番20号
TEL(023)681-3633(代) FAX(023)681-3630
庄内営業所/〒998-0843 酒田市千石町一丁目7-18
TEL(0234)22-4325 FAX(0234)22-4313

安心と信頼

・前腕義手・股義足・下腿義足・骨格構造義肢・
（大腿部義足を含む）
・腰・胸椎装具・靴型短下肢装具・歩行補助つえ・車イス・
（コルセット）

山形県指定一級義肢装具士
(有)安達ブレイス製作所

安達 武雄
山形市江俣3丁目15-1
☎(023)681-0489(FAX)

オーダーメイドの福祉用具

LCS 株式会社 ライフケアサポート

山形県東根市温泉町1-13-10
TEL0237(43)6833 FAX0237(43)6832

風の郷工房 (有)

ハンディをもつ人々の暮らしを支える道具づくり

☆座位保持装置 ☆車椅子 ☆電動車椅子
☆立位保持装置 ☆各種訓練具 など

ご注文により個別製作いたします。

東置賜郡高島町大字一本柳 2535-1
〒992-0334 TEL・FAX 0238-52-1446

○理学療法機器○リハビリテーション機器○水治療法機器○呼吸器測定装置

MINATO

ミナト医科科学株式会社

☎982-0034 仙台市太白区西富沢1丁目3番3号
TEL 022-245-7161
FAX 022-245-7165

福祉用具開発・レンタル販売 <http://www.tamatsu.jp>



本社 山形県鶴岡市美咲町32-7 (〒997-0857)
TEL 0235-23-6333/FAX 0235-25-3889

SAKAimed

明日に踏み出すチカラ。酒井医療

酒井医療株式会社

仙台営業所

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3丁目1番2号
TEL:022-231-4481 FAX:022-231-4483

山形県各福祉事務所指定
義肢・補装具・コルセット・車椅子・一般・その他
有限会社 **田中義肢装具製作所**

山形市あかねヶ丘1丁目3-15 (山商体育館西側)
TEL(代表) 645-4600
FAX 645-5424

医学書のことならお任せください

日本医書出版協会認定医学書専門店
医学書、看護学書、医書一般
株式会社 **高陽堂書店**

山形市大野目3-1-17 TEL 023(631)6001 FAX 023(632)1168
<http://www.koyodo.com/> email info@koyodo.com

Supon 義肢・装具・車いす
他整形医療器具製造・販売
(有) **エムサポート**

〒990-2212 山形市上柳110
TEL(023)687-2800 FAX(023)687-2812
取引銀行 山形銀行宮町支店(普通)0241881

介護用品のレンタルと販売 住宅改修工事
地域の福祉に貢献する

多田木工 ウェルフェア事業部
指定福祉用具貸与・販売事業所
指定居宅介護支援事業所

【ホームバリュー本店】 大崎市一月町4-2-3 TEL (023) 653-5629
【ウエルランド 薊花沢店】 (サテライト) ILL (0737) 24-0565
【ウエルランド 山形店】 山形市若宮1-5-23 TEL (023) 647-3521

編集後記

今回は研修会に参加しての感想を掲載しております。今年度最後の「かわら版」になります。皆様来年度も宜しくお願い致します。

三友堂リハビリセンター 島貫

■発行者/山形県理学療法士会 ■発行者/多田 利信 ■編集者/小松 裕和
■広報部/三友堂リハビリセンター

〒992-0057山形県米沢市成島町3丁目2番90号 TEL(0238)21-8100
FAX(0238)21-8119

E-mail: rehabiri@rehab.sanyudo.or.jp